



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2009～2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ローターリーの未来はあなたの手の中に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕 楽しい仲間作り」 会長 山梨一正
副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.sezeragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島

TEL. 055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

第977回 例会 2009.11.20 (金) 晴

司会:石井邦夫君 指揮:土屋巧君
ロータリーソング 「日も風も星も」

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ
会長 山梨一正君



皆様こんばんは、今年も残り少なく寒さも厳しい時期になりました。インフルエンザも流行っておりますのでお体には十分お気をつけて頂きたいと思えます。

さて、今日の笑顔についてのお話は、東北地方の小学校4年生の授業での事です。理科の時間に先生が「寒くなりましたが、氷が解けるとどうなりますか?」との質問を生徒にしたそうです。すると、元気な返事で1番はじめに手を上げた子どもに答えさせた所、その生徒は「氷が解けると春になります。」と答えたそうです。今日室内は一笑に付したとの事ですが、又、他の生徒も先生も当然、その答えは水になり、気化して気体になると答えるはずとっていたに違いありません。でも、先生はその子の答えに対して間違っているのではなし、その発想を笑顔で受け止め、又、その子も得意満面な顔をし、早く春になると良いねと治めたそうです。我々の年代になると、このような発想が出るもののでしょうか?私は今の子供、もちろん私達にも不足がちな、発想力、創造性に思わず笑顔がこぼれてしまいました。皆様は如何でしょうか?今日の例会後、指名委員長を聞きます。委員の方々には出席のほど、宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 中山和雄君

1. 飯田ガバナー、諸平・地区大会実行委員長より、この度の地区大会におきまして、多数の会員の皆様にご出席を頂き、心より厚く御礼申し上げます。とお礼の文が届きました、ちなみに1500余名の会員が参加されたようです。
2. 今日の例会後指名委員会を行いますので、指名委員の皆様はBテーブルをお願いいたします。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	33/38	86.84%	34/38	89.47%
今回	32/38	84.21%	会員総数	39名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

新井君、大房君、加藤君、金澤さん、川村さん、鈴木君

指名委員会議事録

日時 平成21年11月20日 (金) 19:30～20:30

場所 ブケ東海三島

出席者 理事・山梨・中山・西原・中村・米山・山田・渡辺 パスト会長・兼子・保坂

以上9名出席にて内規により本日の指名委員会は成立となります

司会 中山 記録者 内田

*次々年度会長の指名委員会

(前回の理事会で会長一任の承認をいただいております)

会長より 会則 (内規) にて2条の4項により

渡辺 照芳さんに指名させていただきます。

出席者全員にて承認

*太田会員より会長辞退の撤回の申し出が書面にて山梨会長に提出されましたので、規約により撤回の書面が提出された時の次の年度から3年目に会長ができる事が確認されました。

*20周年記念事業で函南町への寄付金20万円の使い道は函南原生林への案内板の設置の予定ですが、当初冬までには工事終了の予定でしたが、来年4月の町営木立キャンプ場のオープン頃に工事の延期の連絡をいただき確認しました。

委員会報告

親睦活動委員会

杉山 隆君

～平成21年度クリスマス会のお知らせ～

日時:平成21年12月18日 (金) 18:30～21:00

場所:ブケ東海三島

内容:ミセスアモーレ演奏 テアリーディング演技 他

会費:会 員 6,000円 同伴大人 4,000円

中・高生 2,000円 小学生以下 無料

病気と予防の体験談

平成21年6月20日に救急車で岡村記念病院に搬送されました。救急処置を行い一命をとりとめる病気に罹りました。病名は「心筋梗塞」で、心臓の筋肉を動かす為の血液が詰まって、心臓が壊死して停止してしまう病気でした。



私の場合は発見が早かったために助かりましたが、この病は体に異変が起きてから、カテーテル治療までの時間が生死をわけるそうです。なぜならば、心臓の筋肉の壊死は、血液が詰まって胸の痛みや苦しみなどの症状が起きてから数分の時間で、筋肉の壊死が始まるからです。その為に、治療が早ければ早いほど筋肉の壊死が抑えられて、治療後の回復が早く、運動の制限も少なくすみます。

私は、岡村記念病院に6月20日から7月2日まで入院をしました。6月20日に救急車で搬送されて検査を受け、すぐに手術をするのかと思いましたが、以前より患っていました糖尿病の薬が、手術に使う薬と悪い反応を起こしてしまうという事で、48時間以上手術ができませんでした。その為、21、22日と集中治療室で絶対安静にしていなければなりません。その間、一番つらかったのはトイレの時です。小便は尿瓶で、大便はおまるに寝たままですなければならなかったからです。

23日に手首からカテーテルを入れ、血管の詰まっている所に「ステンド」というあみを風船で膨らませて、血液の流れを良くする手術を行い、病室に移され約8時間ベッドの上から動けませんでした。

手術の翌日からリハビリが始まりました。初日は5m位歩行をして心電図を測り、2日目は50m位歩行して心電図を測り、3日目は100m位歩行して心電図を測り、4日目は300m位歩行して心電図を測り、最後は階段の昇り降りを30回位して心電図を測るというリハビリでした。心臓に徐々に負担をかけ、異常がないかを確認していきました。それ以外の時は特にすることがなく、楽しみは、お見舞いに来て下さった方との会話と、食事の時位で、大変退屈な日々でした。

退院が決まった2日前に私に異変が起きました。それは、突然意識を失い病院の硬い床に頭から倒れ、たんこぶをつくり出血をして、看護師の方達を驚かせてしまいました。なぜ急に意識を失くしたのか原因がわからない為に心配になり、医師にいろいろと聞いてみましたが、岡村記念病院ではあいにくCTしかない為に、頭の詳しい検査ができず、原因がわからない為、退院後別の病院で検査する事になりました。順天堂病院を紹介してもらい、7月2日に退院後、7月6日に順天堂へ行きMR Iをとる予約をして

きましたが、7月30日にしか予約がとれず、退院後自宅で静養していました。

7月30日にMR Iをとってもらった結果、2ヶ所血流の悪いところがあり、入院してさらに詳しい検査をする事になりました。入院の手続きをしてベッドの空くのを待っていましたが、なかなか連絡がなく、8月25日に順天堂病院の方へ問い合わせに行ってきましたが、係りの方の対応は「ベッドが空き次第連絡します」との返事しかもらえず、困っていました。知り合いの代議士秘書の方に相談したところ、病院の方へ掛け合ってくださいまして、すぐに病院より「8月26日に入院できる」との連絡がありました。

順天堂病院に入院してからは、各種の検査をしてもらいました。結果は、頭蓋骨の中に1箇所血流の悪いところが見つかりましたが、現状は、脳に必要な血流は足りているとの判断をいただき、退院しました。

心筋梗塞と脳梗塞は一見別の病気のようにですが、血管が詰まって血液が必要なところに供給されない病気である事は同じであり、心臓と脳は、人間、生きていく上で一番大事な臓器なので、注意したほうが良いと思います。

皆さんにもカテーテル検査をして自分の体の状態を知っておくことをお勧めします。



スマイルボックス

中山和雄君:最近発信ニュースが無くてスマイルが遠ざかっていましたが、明日長男(明)の息子のお宮参りをするため、スマイルします。

岡 良森君:10日の誕生日の次の日から10日間腸閉塞で入院し、昨日退院しました。初めての入院生活、辛い10日間でした。DVDで洋画と邦画合わせて11本観ました。

山上光喜君:本日卓話です。宜しくお願いします。

●●●●●●●●●●●●●●●●

PHOTO GALLERY

●●●●●●●●●●●●●●●●

